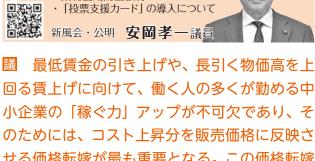
## 一般質問 議:議員/理:理事者

- 中小企業の価格転嫁への支援強化について
- ●市の農業政策について

その他の質問

- ・改正鳥獣保護管理法について
- ・薬物乱用防止教育について ・「投票支援カード」の導入について

新風会 · 公明 安岡孝一議員



せる価格転嫁が最も重要となる。この価格転嫁 の支援強化に市としてどのように取り組むのか 所見を伺う。

四 県では「業界団体への価格転嫁対策奨励金」 の創設や、専門家を派遣する「取引適正化サポー ター派遣事業 | を実施、また勝山商工会議所でも 「価格戦略セミナー」を開催するなどしている。 市はこのような関係団体と連携協力し、市内事業 者と意見交換を行う中で、各種支援制度の紹介 や情報共有などを通して適正な取引を尊重する 機運を醸成し、安心して価格交渉を行える環境 づくりを支援してまいりたい。

**臓** 政府は、来年から米の生産について、増産 の方向にかじを切り、農地の集積・集約化に力 を入れるとしているが、市の現状は。また、ス マート農業の導入支援や農業法人等の担い手の 育成策はあるか。米の品種を高温障害に強い品 種に変更することや、中山間地の農業従事者の 高齢化もあり、これ以上の農地の減少を防ぐた めの施策についても伺う。

市の農業政策については、令和7年4月現 在、市内農地の68.4%が担い手へ集積されてい る。スマート農業導入支援では、農薬散布用ド ローン等の導入を進めており、担い手育成で は、農業機械や施設の更新支援、人材確保や育 成等の支援などハード・ソフト両面から取り組 みを進めている。また、高温耐性品種である 「いちほまれ」の作付面積は増加しているが、 品質確保のため厳格な栽培管理や制約があるた め、県に基準緩和などを要望していく。農地減 少対策としては、多面的機能支払交付金や機構 集積協力金交付事業などがあり、農林課にて対 応している。

一般質問議:議員/理:理事者

- 観光について
- 中学校校舎跡地の利活用に ついて

その他の質問

・第2期勝山市地方創生総合戦略に

・宅配ボックスについて

森かよ子議員



商 市では、自然・文化・歴史など観光資源が 豊富だと言える。「ぼっかけ」などの料理の調 理体験や機織りの二次加工などの体験企画も良 いと思う。体験型・着地型プログラムの開発に ついて、具体的な施策とそれに対しての補助金 や支援はどのように考えているのか。また、市 の観光資源はどのようなものがあるか伺う。

**四** 体験型・着地型プログラムの開発について は、本年6月にDMO法人勝山市観光まちづく り株式会社が平泉寺白山神社の3拠点を組み込 んだ御開帳特別プランを造成し、県と市から補 助金による支援を行った。観光資源としては、 豊かな自然、地域文化、豊富な地元食材などが あり、農作物や文化財にもその可能性があるの で磨き上げやストーリーの付加などを行ってい く。今後も市、DMO法人、商工会議所、観光 関連事業者が連携・協力して、体験型・着地型 プログラムの開発や活用に取り組んでいく。

職 市の中学校跡地は体育館、グラウンドも備 えている。宿泊施設や昔ながらの遊び体験、サ テライトオフィス等活用することもできる。地 元地域の人たちと共に検討委員会等を設置する 予定はあるか。また、避難場所として活用する 予定はあるか伺う。

四 中学校跡地の利活用については、令和6年 度から庁内検討委員会で協議を行っている。令 和7年度中には一定の方針を定め、市長と語る 会などを通じて市民の意見を伺う予定である。 人口減少が進む中、すべての跡地を維持するこ とは困難であり、民間活力を導入する必要があ る。土地利活用の自由度を確保するため、現在 借地部分の土地買収を進めている。避難場所と しての活用は、勝山市地域防災計画と整合性を 図りながら検討していく。